



— 令和4年成人式 —

ハタチの門出

今年の成人式実行委員の皆さん

今年の成人式実行委員の皆さん

今年もコロナ対策施し2部開催

贈りました。

その後、新成人を代表して、1部では浅田七海さん（八幡西中出身）が「普段の何気ない日常のありがたさを噛み締め、『大人』としての自覚を持ち、未来へ突き進んでいくことを誓います」と発表。2部では松村亜香里さん（八幡中出身）が「社会の一員となった今日からは、『大人』としての自覚・責任」が重くのしかかり、経験したことのない困難が待っているかもしれません。しかし、そんな時も、ここに集まった仲間が存在が勇気をくれるでしょう」とかつての級友たちに語りかけました。

式典に続く実行委員会企画では、近江八幡観光物産協会加盟の事業者の協力による特産品などを景品とした抽選会が実施されました。恩師による祝福ビデオレターのなかで、当選番号が発表されると、自分の番号を見つけた新成人たちがうれしそうに手を挙げていました。

テーマは「United by soul ～感謝の心で一つになる～」

1月9日、市文化会館で令和4年成人式が行われました。

今年の新成人は736人。振り袖や羽織はかま、真新しいスーツに身を包んだ新成人が訪れ、懐かしい顔を見つけては喜びの声を上げ、旧友との再会を楽しんでいました。

新型コロナウイルスの影響で、直前まで開催が危ぶまれましたが、中学校区ごとに参加者を分ける2部制とし、時間短縮や検温・消毒の徹底など、万全を期して実施しました。

式典は国歌黙唱、市民憲章および人権擁護都市宣言を司会（実行委員）が読み上げたあと、小西理市長が「やりたいこと、好きなことを思う存分やってください。そして、成人式という大きな節目に自分たちのまち、近江八幡市を愛してください。今を生きる若い世代の皆さんがこれからどんな時代を築いていくのか、非常に楽しみです」と新成人にエールを